

京都の福祉

Welfare of the Kyoto

549

2015.10 October



●「“×”かける」の発想でまちに貢献する
施設・共募・社協で創る“ふくかめが地域をつなぐプロジェクト”

●第69回 赤い羽根共同募金運動

●夢中！熱中！ふくしびと

平成26年度共同募金運動街頭募金

もえくさ

▼福祉サービス利用援助事業の契約者が、はじめて700名を超えた。制度発足以来、増加の一途をたどり、1500名以上の判断能力に不安のある高齢者や障害者等を支援している。▼最近の傾向を見ると、認知症の両親を精神障害の夫婦が介護しているケースや、知的障害の母子の金銭管理を担ってきたが祖母が認知症になったケースなど、複雑で複合的な課題を抱える世帯との契約が増えている。▼多くの契約者が地域で孤立しがちであり、虐待やセルフネグレクトなど専門職や民生委員、行政等との協働で支援していかなければならないケースも多く、市町村社協の専門員と生活支援員による寄り添い型支援がなければ、地域で生活し続けることが困難な利用者也増加している。支援があつて初めて「自己意思決定」できる人も多い。▼制度の急速な広まりの中で、専門員は必死にがんばっているが、待機者も多く、生活支援員も不足している。高齢化が進む中で、今後、ますます契約者は増加する傾向にある。▼また、解約者の約3割が認知症の進行などによって成年後見制度へと移行しており、本制度が成年後見制度へのつなぎの役割も果たしている。法人後見に取り組む市町村社協も徐々に増加している。本会でも、市町村社協が取り組む法人後見事業を支援すべく法人後見監督事業の検討をはじめた。全国的に、社協が法人後見に取り組む流れが広がっている。▼本制度は、福祉サービスの利用に際して、利用者の利益を擁護する仕組みの一つとして、平成11年度に発足したが、本年度から、生活困窮者自立支援法のその他事業に位置づけられた。今後、複雑で複合的な課題を抱える人たちに寄り添った支援ができるよう、努力していきたい。(YT)

これからの「×」かける」への
メッセージを皆さんに伺いました。



障害のある人が作っている『から』ではなく、美味しい『から』買ってもらいたい（森下さん）

パンを作っている利用者さんも
作ることが「募金」につなが
っていることをわかってほしいな。
（垣本さん）



うわべでなくもっと深く「×（かける）」を増やしていき、心と心がつながって絆となり、お互いが助け合っていることを意識できる地域にしていきたい。（熊谷さん）



社会福祉法人松花苑

かしのき ワークスおーい
〒621-0018
京都府亀岡市大井町小金岐北浦16
TEL / FAX : 0771-24-7766
営業時間: AM10:00 ~ PM 4:00
定休日: 日・祝

ベーカリー&カフェ ぱすてる
TEL : 0771-23-0703
FAX : 0771-25-4654
E-mail : syokaen@syokaen.jp



かけるの発想でまちに貢献する

施設・共募・社協で創る “ふくかめが地域をつなぐプロジェクト”



共同募金といえば、赤い羽根を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。今、その共同募金が人と人をつなぎ、地域づくりの仕組みを生み出す役割を発揮するようになってきています。今回は社会福祉法人・共同募金会・社会福祉協議会が「×」かけるの発想で協働したプロジェクトに焦点をあてた実践を紹介します。



ふくかめパンとクッキー

ふくかめパンの甲羅部分やクッキーは抹茶生地が使われており、見た目だけでなく、味もこだわっています。クッキーづくりでは、「利用者さんの障害は多様で、できる作業も様々なので、『金型』などの道具を使うことで多くの利用者さんがかかわれるようにしています」と垣本さん。現在ふくかめパン・クッキーはイベントなどでの販売に限っていますが、「毎日、店頭販売してほしい」という声もあります。しかし、「寄付のことも

“ごだわり”と
“ぼんまもん”



ベーカリー&カフェ ぱすてる

はじめは
“できるやん”



亀岡市社会福祉協議会（以下、市社協）と京都府共同募金会から社会福祉法人松花苑に「百貨店プロジェクト」への呼び掛けがあったのは今年の4月初旬。ちょうど法人が運営する「ベーカリー&カフェぱすてる」（以下、ぱすてる）では、「抹茶フェア」の商品を考案中でした。ぱすてるのチーフ垣本潤子さんは、市社協のゆるキャラ「ふくかめちゃん」を見た瞬間「メロンパンでできるやん。ちょうど、抹茶もあるし」と感じたそうです。この「できるやん」から「ふくか

めが地域をつなぐプロジェクト」は動きはじめました。
地域に根ざした施設づくりへ
ウッドデッキのあるカフェスタイルのぱすてる外観はまさに「まちのおしゃれなパン屋さん」そのものです。
ワークスおーい主任の森下耕太郎さんは「もっと地域に根ざしていきたい。利用者さんが自信をもって働いている姿も知ってほしい」と考えていました。また、市社協の熊谷さんは「地域の施設の役に立つことが社協の役割。また、このプロジェクトをきっかけに施設を地域に広く知ってもらえるかもしれないと感じた」という2つのタイミングがぴったり合いました。
利用者さんにとっても社会貢献
ワークスおーいの矢野隆弘施設長は「寄付と利用者さんの工賃アップは両方とも大切。だからこそ、取り組むことに悩んだ」と言います。しかし、スタッフの「やれます」という

「×」かける」が
増えていく
関係づくりへ



含めてお客さんにとりかかりと説明したい。（垣本さん）という考えから今のところ、「限定販売」にしています。

このプロジェクトのポイントは「×」かけるが増えるという関係づくりです。また、「目で見て楽しい」「食べて美味しい」「ふくかめパン・ふくかめクッキーを通して子どもから高齢者までつながっている」という関係者の思いが重なっている取り組みです。「ふくかめ×ぱすてる」

意気込み、熊谷さんの「熱意」、また、社会福祉法人の地域貢献が求められていることもあり取り組むことを決めたそうです。森下さんも「障害があっても同じまちの住民として一緒に地域をよくすることを考えたい。これまでは支援される側のイメージが強かったが『障害のある方』が、『支えられる』だけではなく社会の一翼を担ってほしい」と言います。「×」かけるの発想を実際に動かしていくには、仕組みづくりに加えて「意気込み」「熱意」のある「ひと」の存在が欠かせません。人を介してこそ仕組みが創出され、生きていくことがよくわかります。



左から西尾佳子さん、山内菜月さん、福島由果さん



地域のみなさまの熱い思いのもと、赤い羽根が「地域のつながりづくり」にお役に立てたことは何よりです。今後も府民のみなさまがさまざまな場面で共同募金にふれていただく機会を増やしていきたいと考えています。（京都府共同募金会より）

「募金百貨店プロジェクト」とは

赤い羽根共同募金が募金の百貨店となり、寄付つき商品を作っていくプロジェクトです。

消費する側の負担はなく、企業は寄付つき商品の売り上げに応じて寄付するというしくみで、企業にとっては販売促進と社会貢献に繋がり、それが地域福祉の課題解決のための財源になるという3者WIN×WIN×WINの関係の構築を目指します。

かめパン・クッキー」という図式の「×」かける」がもっともって増えてほしいと垣本さんは言います。
この取り組みは、「作り手の協働」（利用者さん・スタッフ）熱意、社会福祉法人の地域への貢献、社協の地域活動の支援と地域の皆さんの購入を通して「寄付」という新たな循環（×）かける」によって「自分の町をよくする仕組み」を模索していく好事例です。今後、このような取組みが府内各地に広がっていくことを期待し、支援していければと考えています。



平成27年度ポスター

ありがとう
メッセージ

京都市伏見区 向島保育園

スチームコンベクション オープンレンジ購入

共同募金助成により、スチームコンベクションオープンレンジを設置することが出来ました。これまで、料理の出来る種類が限られていましたが、子ども達が喜ぶケーキや焼きそば、プリンなど料理やお菓子なども週に1回程度作れるようになり、保護者の方々からも称賛の声が寄せられています。募金していただいたみなさん、ありがとうございました!!



子ども達が喜ぶケーキや焼きそば、プリンなど料理やお菓子なども週に1回程度作れるようになり、保護者の方々からも称賛の声が寄せられています。募金していただいたみなさん、ありがとうございました!!

災害時にも 役立つ 共同募金

平成26年8月京都府豪雨災害では、福知山市災害ボランティアセンターの活動に助成しました。その他、市町村の災害ボランティアセンターの活動用資機材に助成しています。

グッズ募金



▲バッジ1個
1,000円以上



▲京都サンガF.C.×赤い羽根
コラボ募金バッジ 200円以上



オリジナルクオカード
(額面500円以上
1,000円以上)

コラボノベルティ(グッズ) 今年は「初音」&「妖怪」

事務局やイベント会場等で一定額以上募金して下さった方に呈しております。数量限定。事務局までお問合せ下さい。

今年も あります! 初音ミク クリアファイル デザインは全部で4種類!



illustration by アイラ
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro



illustration by またたびろ子
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

今年 初登場! 妖怪ウォッチグッズ クリアファイル・鉛筆等



©L5/YWP-TX

赤い羽根共同募金にご協力お願いいたします

赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、あなたの地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など被災地支援にも役立っています。10月1日から12月31日まで、第69回赤い羽根共同募金運動を京都府内各地で実施します。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



昨年度(平成26年度)は

346,212,835円の寄付を
お寄せいただきました。

内訳

一般募金 251,305,531円
地域歳末たすけあい 86,952,066円
NHK歳末たすけあい 7,955,238円
ご協力ありがとうございました。

平成26年度
京都府の配分額

357,303,749円はこのように使われています

(災害等準備金取崩・過年度配分金戻入額 11,090,914円含む)

じぶんのまちの福祉活動のために



高齢者福祉活動のために

75,529,738円

高齢者の生活支援、サロン活動、見守り、訪問活動、配食サービスなど



児童・青少年福祉活動のために

24,676,147円

福祉教育事業、地域子育て支援、ひとり親世帯への支援、保育所設備整備、児童養護施設等の年末年始催し支援など



課題のある人々を支える活動のために

23,014,699円

ホームレス支援、ひきこもり・不登校児、居場所づくり等“地域から孤立をなくす”活動など



障がいのある方の福祉活動のために

24,857,766円

障がい児・者福祉活動支援、地域交流事業、共同作業所の設備整備、障がい児施設の年末年始催し支援など



住民全般的福祉活動のために

86,607,102円

住民福祉活動支援、地域福祉ボランティア育成事業、福祉相談事業



市・区・町・村共同募金会の活動費

23,952,135円

募金啓発活動費

京都府全体の福祉活動のために

広域福祉活動・災害準備のために **98,666,162円**



京都府社会福祉協議会・京都市社会福祉協議会、福祉団体の事業支援、災害ボランティアセンター助成、災害等準備金積立、京都府共同募金会運営費など

助成例 お住まいの地域で、共同募金が活かされています。



就学前児童通所施設●防災ずきん購入(宮津市)



福祉協力校●薪小学校 福祉学習(京田辺市)



男性サロンの開催●料理・遠足・体操等(与謝野町)

寄付金の使いみちをご覧ください。赤い羽根データベース「はねっと」 <http://hanett.akaihane.or.jp>



「大きくなったら、幼稚園や保育園の先生になりたいな。」
幼い頃から自分の中で思い描いていた夢でした。5歳、18歳までは、ずっと水泳を続けていきましたが、高校卒業後の進路を考えた時には迷わず「保育士になりたい」と強く思い、保育の専門学校に進学しました。実習を通して、ますます、子どもが好きになり

保育士という仕事に更に魅力を感じるようになりました。そして、縁あってこの保育園で働かせて頂き、今、7年目を迎えています。
1年目の頃を振り返ってみると自分の目の前のことで一杯で、子どもたちの心にしっかりと寄り添うことができていなかったように思います。年数を重ねることに、自分の保育はこれでいいのかな…と悩むことが多くなりました。考えれば考えるほど分からなくなることもあります。そんな時、私を元気づけてくれるのが子どもたちです。「せんせい、だーいすき!」「あしたもいっしょにあそぼうね!」と笑顔で言ってくれると、子どもたちのことを考え、いっぱい悩んで、もっと子どもに

とって楽しい時間をつくらう!と前向きな気持ちになります。かわいい子どもたちに出会えたことや一緒に過ごせていることに幸せを感じ、保育士になって良かった!と思う瞬間です。これからも試行錯誤を繰り返しつつ、子どもたちと過ごす時間を大切にしたいです。そして、子どもたちの気持ちに共感し、寄り添える保育士を目指して頑張っています。



先生ががんばったよ!
(運動会のひとコマ)

子どもたちと過ごす時間を大切にしたい

清水 美由季さん

●しみず みゆき

施設名: 社会福祉法人 イースト 桃陵保育園

事業所住所: 〒612-8107 京都市伏見区桃陵町1

TEL: 075-601-3749

職種: 保育士

経験年数: 6年4ヶ月

▶好きな言葉: ありがとう

▶夢中になっている事: 生き物の飼育、愛犬と遊ぶこと

夢中! 熱中!

だから続けたい この仕事

ふくしびと

福祉の現場で働く人たちの熱い想い、メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で「熱い福祉」を「夢中」で実践している方々にスポットをあてて、元気や楽しさ、やりがいや「生」の声をお届けします。

子どもたちの気持ちに共感し、寄り添える保育士を目指して

こんなとき、どうします? Q&A

京都府社会福祉法人
経営者協議会



キャリアパス体制について

保育所における「処遇改善加算」や「きょうと福祉人材育成認証制度」の導入に向けても「キャリアパス要件の構築」が必要とされていますが、どのようなものなのでしょうか。



福祉・介護職場におけるキャリアパスとは、職員が将来展望をもって福祉・介護職場で働き続けることができるよう能力・資格・経験等に応じた処遇を適切に行う仕組みのことです。

※平成21年10月の介護職員処遇改善交付金制度においてもキャリアパス要件が必要とされています。

キャリアパス要件とは

- 1) 施設・事業所職員の職域、職責又は職務内容に応じた勤務条件及び給与体系(一時金等の臨時的に支払われるものをのぞく)を定める必要があります。
 - 2) 1)の内容について、明確な根拠規定として書面で整備し、全ての職員に周知しなければなりません。(就業規則/給与規程等で規定されていること)
 - 3) 関連制度として
職域・等級区分制度/評価制度/目標管理等の導入を行い、キャリアパス要件の運用を効率的に行うようにする。
- 規則・規程の改定及び、関連制度の導入に付いては、「経営相談室」において個別に相談の対応を致します。
インテーク相談は「無料」です。

経営者の皆様へ

社会福祉法人新会計基準への移行をはじめ、法改正による職員処遇の見直しの必要性が色々と発生しております。規則・規程の改定や“先”を見据えた安定経営のための方策が、今後必要となってまいります。

経営に関する疑問・相談がありましたら何でも「経営相談室」にご相談ください。
インテーク相談は「無料」です。

福祉施設経営相談室

TEL・FAX 075-252-6301

E-mail keiei@kyoshakyo.or.jp

開設時間 月・水・金 10時～17時
火・木 10時～16時

平成27年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

補償金額		賠償期間 1年	
		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金補償限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	初期対応費用(期間中)	500万円	500万円
	事故初期見舞費用(1名につき)	死亡10万円 後遺障害0.3~10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡10万円 後遺障害0.3~10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)
	利用者傷害事故見舞費用		死亡時100万円 入院時15~7万円 通院時1~3.5万円

年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円
基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円

◆27年度新設 施設の借用不動産賠償事故補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記にお願いします。●

団体契約者 社会福祉法人
全国社会福祉協議会
(引受幹事保険会社) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
TEL: 03(3593)6824

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763



トピックス

父子家庭、 宮津でふれあいキャンプ

夏空が広がった8月8日～9日、「ひとり親家庭いきいきふれあい事業」（京都府民生児童委員協議会主催、本会等後援）が開催され、16世帯44名の父子家庭のお父さんや子どもが宮津に集いました。

宮津市養老地区公民館で開会式を終えた後、岩ヶ鼻海水浴場で海遊びや宝探し、スイカ割りなどを楽しみました。

宿泊先となった海と星が見える丘公園では、お父さんたちが炭火を起こしてバーベキュー。夕食後にはキャンプファイヤーで交流を深め、大地に寝転んで星空を見上たり、天体望遠鏡で土星を観察するなどし、夜遅くまで子どもたちの楽しそうな声が響きました。

2日目は天橋立へ。親子で、また、友だちになった子どもたち同士で写真を撮ったり、昼食の海鮮に舌鼓を打ったりのひとつきを過ごし、観光船で宮津棧橋に渡ってすべての日程を無事に終えました。

今回、参加したお父さんからは喜びの声とともに、参加者



が少なくなっていくことを心配し、「来年はもっと参加者が増えるようにしてほしい」との声も出されました。24回を数えるこのキャンプは府内の父子家庭をつなぎ、父子会づくりや父子福祉のネットワーク化に大きな役割を果たしている全国的にも数少ない取り組みです。

来年度も多くのみなさんに参加いただけるよう、本会としても、父子福祉の推進に取り組んでいきます。

京都府社会福祉協議会からのお知らせ

寄付 寄贈 ありがとうございました



オーグス総研株式会社の「はじまるくんパソコン寄贈プログラム」により京都府内の障害者施設21事業所に合計22台のリユースパソコンを寄贈いただきました。

また、寄贈式は9月8日に「大阪ガス御堂筋OMEビル」で行われました。



パソコンのクリーニングにご協力いただいた、スタジオニコロムの鬼塚社長

オーグス総研の西岡社長

案内 フェイスブック始めました

京都府福祉人材・研修センターでは、8月2日からFacebookを始めました。本センターで開催するイベント等をどんどん掲載していきますので、お気軽にご覧ください。Facebookページアドレスは、<https://www.facebook.com/fukujob.kyoshakyo>です。また、フクジョブからもリンクしておりますので、興味のあるイベント等にご参加いただければ幸いです。

案内 ハートピア京都ボランティアセンター移転のお知らせ

今まで、ハートピア京都の地下1階にあったハートピア京都ボランティアセンターが、同建物の6階に移転し、9月7日よりリニューアルオープンしました。今までよりも明るく、使いやすくなったボランティアルーム。ボランティアグループのミーティングや軽作業にもご活用いただけます。詳しくは下記までお問い合わせください。

※ご利用はボランティアグループ、当

事者団体等に限定させていただきます。

- 開所日 月曜から金曜（土曜は予約のある時のみ開所）日曜、祝日、年末年始は休み。
- 開所時間 9時～17時15分
- 利用人数 20人程度（最大）
- 利用のお問い合わせ
京都府社協 地域福祉・ボランティア振興課 TEL.075-252-6294



- 「京都の福祉」へのご意見、ご感想、とりあげてほしいテーマなどをお寄せください。表紙の写真も募集中です。（テーマ「笑顔」）
- 本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。
<http://www.kyoshakyo.or.jp>

京都府社協

検索



本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。